

第4回定例会に提出された議案など

件 名	議決結果	議決月日
平成25年度松前町一般会計補正予算（第9回）	原案可決	12月17日
平成25年度松前町国民健康保険特別会計補正予算（第3回）	原案可決	12月17日
平成25年度松前町病院事業会計補正予算（第1回）	原案可決	12月17日
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意	12月17日
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意	12月17日
松前町定住自立圈形成協定の議決に関する条例制定について	原案可決	12月17日
一般職の任期付職員の採用等に関する条例制定について	原案可決	12月18日
町税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	12月18日
松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	12月18日
松前町税外諸収入金の徴収に関する条例及び松前町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	12月18日
松前町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	12月18日
指定管理者の指定について	原案可決	12月18日
指定管理者の指定について	原案可決	12月18日
（動議）議長不信任の動議	否 決	12月17日

平成25年松前町議会

第4回定例会

12月17日～18日

平成25年松前町議会第4回定例会は、12月17日から18日まで開催されました。

今回の議会は行政報告のほか、平成25年度松前町一般会計補正予算（第9回）や、一般職の任期付職員の採用等に関する条例制定についてなど13件の議案と1件の動議が提出され、議長不信任の動議を除き、いずれも慎重審議の結果、原案どおり可決・同意されました。

行政報告



町立松前病院の存続について

平成25年9月27日付で、病院事業管理者である木村院長から、平成26年3月31日をもつて退職したい旨の退職願が提出されて以降、7名の先生方からも退職願が提出される由々しき事態となり、このままでは、病院の運営継続ができない状況に置かれているところです。

一連の事態は、平成24年来、院長から要請のあった事柄に対して、結果的に院長の要請に応えることがで

具体的には次の2点について提案し、院長の理解を得たいと考えているところ

きなかつたことが要因でいるところです。

院長はじめ医師の先生方の思いを十分推察することができず、不信感を与えてしまったことに心からお詫び申し上げます。

また、町立松前病院を信頼し、入院及び通院されている患者様をはじめ、町民の皆様に多大な心配と不安を与えてしまったことに対しまして心からお詫び申し上げます。

現状としては、院長はじ

め医師の先生方からの退職願の取り下げがなされてしまますが、町立松前病院の存続のため、私としては、今定例会が重要な議会であると認識しており、院長はじめ医師の先生方に退職願を取り下げていただけるよう強い決意で臨んでまいります。

1点目は、平成25年4月に北海道の仲裁で交わした「覚書」の履行のため「一般職の任期付職員の採用等に関する条例」の制定です。

2点目は、現在の地方公営企業法の全部適用から非公務員型の独立行政法人に経営形態を改めることができか調査をすることです。

そのため、今回の一般会計補正予算において調査費を計上させていただいたところです。

以上の施策を進め、松前町民及び近隣町民の医療を確保するために、院長はじめ医師の先生方には平成26年4月以降も、引き続き町立松前病院で医療に携わっています。取り組んでまいり所存でござります。

町立松前病院は、町民が生活していくうえで必要不可欠な病院です。その存続のために町民の皆様、議員の皆様の一層のご理解とご支援をお願いし、報告とさせていただきます。

渡島西部地区水産技術普及指導所の体制見直しについて

平成25年度 補正予算

病院事業会計（第1回） 収益的収支勘定の収入で 医業外収益を9千9百91万 1千円増額し、13億4百77万 万2千円としました。

一般会計（第9回） 予算総額 56億7千4百48万6千円に 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億 2千3百15万1千円を追加し、予算総額を56億7千4 百48万6千円としました。

補正の主な内容は、渡島 西部広域事務組合負担金、 病院事業会計に対する補助 金、障害者自立支援給付費 (介護・訓練等給付分)及び 町営住宅解体工事請負費などです。

補正の主な内容は、特別 交付税分の他会計補助金などです。

万4千円減額し、13億百9 万としました。

函館市を中心市とする定住自立圏構想に向けた取り組みを推進するため、条例を制定しました。

一般職の任期付職員の採用等に関する条例制定について

一定の期間において専門的な知識経験が必要とされる業務や業務量の増加が見込まれる業務などについて、必要な人材を任期付職員として採用できる仕組みを構築するため、条例を制定了。

条例の制定など

固定資産評価審査委員会委員の選任

予算総額 15億4千6百68万8千円に ある漁業振興に影響を及ぼすとのことから、現行体制の維持を求めたところですが、北海道としては、広域活動体制の確立のため、基本方向に基づき進めたいとのことありますので、ご了知いただきたくご報告を申し上げます。

平成25年12月25日をもつて任期満了となる固定資産評価審査委員会委員の福島憲成氏（唐津）と木村清韶氏（松城）を引き続き選任

既定の事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3百73万6千円を追加し、予算総額を15億4千6百68万8千円としました。

補正の主な内容は、退職被保険者等高額療養費などを申上げます。

町税条例の一部を改正する条例制定について

地方税法等の一部改正に伴い、道町民税の年金特別徴収の方法（平成28年10月1日から）及び上場株式等に係る課税方法（平成29年1月1日から）など、条例の一部を改正しました。

松前町定住自立圏形成協定の議決に関する条例制定について

松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

地方税法等の一部改正に伴い、国民健康保険税を算定するための課税所得に、上場株式等に係る配当所得が追加（平成29年1月1日から）されるなど、条例の一部を改正しました。

松前町税外諸収入金の徵収に関する条例及び松前町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について

地方税法の一部を改正する法律において延滞金の率の見直しがあり、松前町税外諸収入金の徵収に関する条例及び松前町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正しました。

議長不信任の動議

会期中に議員から議長不信任動議がありました。起立採決を行った結果、賛成少数で否決されました。

松前町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律が改正されたことにより、引用法律の題名の改正が必要となつたため、条例の一部を改正しました。

指定管理者の指定について

①松前藩屋敷 平成26年4月1日から5年間、松前藩屋敷の指定管理者として松前観光協会を指定しました。

②松前温泉休養センター

平成26年4月1日から5年間、松前温泉休養センターの指定管理者として有限公司浦里を指定しました。

屋根からの落冰雪事故防止などのお願い

毎年、冬になると、沿道の建物などからの落冰雪による死傷事故が多く発生しています。

皆さんも、冬期間の生活にはご苦労されていると思いますが、冬期間の通行を円滑にして事故を防止するため、特に、次のことについてお願いします。

- ◆屋根の雪、氷、つららが道路に落ちる建物には、これに伴う事故を避けるため、**雪止めを設置**するようしてください。
- ◆既に**雪止めが設置されていても**、針金などのさび、老朽化による破損が原因で落冰雪事故が発生することもあります。**必ず点検**し、破損などがあれば早めに修繕するようしてください。
- ◆落冰雪事故は、**気温が-3℃から+3℃程度のときに発生しやすい**という特徴があります。そのようなときは、屋根から雪などを早めに落とすようにし、作業中は歩行者や遊んでいる子どもなどに十分注意してください。
- ◆落冰雪があったときは、直ちに事故がないか確認するとともに、歩行者の通行の支障にならないよう速やかに除雪してください。
- ◆交通事故及び交通障害防止のため、**屋根からの落冰雪や敷地内の積雪を道路に出さない**ようしてください。
- ◆軒下を通行する時は、屋根からの落冰雪に十分注意してください。
- ◆軒下や道路では、絶対に子どもを遊ばせないでください。
- ◆高いところからの落冰雪は少量でも危険なため、早めに付着した雪や氷の除去を行うようにしてください。

松前町・北海道開発局・北海道・北海道警察